

令和7年度事業報告及び決算

一般社団法人日本工業炉協会

令和7年度事業報告及び附属明細

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

1. 事業概要

(1) 標準化事業

- 1) 国際標準化事業について、令和7年度も国際標準化事業を継続し、(一財)日本規格協会と「国際幹事国等業務に関する請負契約」を締結した。(受託金額) 3,300,000円
受託内容に基づいて、ISO/TC244の幹事国業務を実施した。

令和7年12月9日(火)～12日(金)にフランス パリでISO/TC244総会及びWG会議を開催した。今回は、13ヶ国より合計43名が参加した。各WG会議終了後に総会が行われた。

(参加国) フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、オーストリア、デンマーク、ルクセンブルグ、ベルギー、オランダ、スペイン、スウェーデン、中国、日本及びTC244事務局(日本)

- 2) 国内標準化事業については、ISO/TC244国内対策委員会を2回、国内WG会議を3回開催した。

(2) 機関誌「工業加熱」の発刊事業

編集委員会により、当協会の機関誌「工業加熱」を6回/年、奇数月(5月、7月、9月、11月、1月、3月)に編集し、発刊した。

(3) サーモテック2026の開催準備

令和8年9月9日(水)～11日(金)の3日間、東京ビッグサイト南1、2ホールにて「サーモテック2026 第9回国際工業炉・関連機器展」を開催する準備を進めている。

(4) 令和7年度人財育成講座の開催

1) 令和7年度「工業炉専門基礎講座」

令和7年度「工業炉専門基礎講座」は、令和7年9月25日(木)～26(金)に広島県福山市で開催した。座学7講座とJFEスチール(株)西日本製鉄所福山地区の工場見学を実施した。(受講生) 43名

2) 工業炉専門講座

①令和7年度第1回専門講座(誘導加熱)

(日時) 令和7年7月10日(木)、(場所) TKPガーデンシティ PREMIUM 品川
(受講生) 16名(会場7名、オンライン9名)

②令和7年第2回度工業炉専門講座(燃焼炉)

(日時) 令和7年11月21日(金)、(場所) 大阪科学技術センター、(受講生) 11名

③令和7年度第3回工業炉専門講座(抵抗加熱炉)

(日時) 令和8年2月26日(木)～27日(金)、(場所) 名古屋市ウインクあいち
(工場見学) 中部電力(株)先端技術応用研究所、(受講生) 20名

3) 電気に関する基礎講座の開催

日本工業炉協会が主催し、日本エレクトロヒートセンターの協賛を得て、東京電力エネジ

ーパートナー（株）牛山講師による電気の基礎講座を計3回、オンライン（Web）開催した。

（第1回）令和7年10月29日（水）、（第2回）令和7年11月19日（水）

（第3回）令和7年12月17日（水）（受講生）32名

（5）感謝状贈呈、業務・技術功労者表彰

令和7年5月21日（水）の第37回通常総会終了後に、令和7年度業務・技術功労者表彰式が行われ、業務功労者1名、技術功労者3名の計4名が表彰された。

（6）「協会だより」の発行

毎月末に「協会だより」を発行した（12回／年）。

（7）講演会の開催

1）秋の会員連絡会における講演会

（日時）令和7年10月28日（火）、（場所）大手町レベル21東京會館

（講師）SRC研究所 代表取締役所長 塚原 利夫氏

（演題）「昭和100年の安全管理の見直し～人づくりと危機管理の新たなポイント～」について

2）“いい炉の日” 記念講演会

（日時）令和7年11月6日（木）、（場所）機械振興会館

（テーマ）『新時代の素形材産業と工業炉』

（内容）基調講演2件及び一般講演4件（合計）6件の講演を頂いた。

（8）賀詞交歓会の開催

令和8年1月20日（火）にヒルトンホテル名古屋にて、賀詞交歓会を開催した。ご来賓（経済産業省 製造産業局 素形材産業室、素形材団体）を含めて、約230名の方にご参加頂いた。

（9）各種統計調査・報告

（一社）日本工業炉協会の会員企業の売上及び受注統計等について、会員及び経済産業省へ報告し、ホームページにて公表した。

（10）調査研究事業の受託

令和7年度は、以下の2件の事業を受託した。

1）一般財団法人 日本規格協会

国際幹事国業務に関する請負契約（受託金額）3,300,000円

2）脱炭素産業熱システム技術研究組合（略称：DITS）

「工業炉の脱炭素化に向けた実態調査」受託契約（受託金額）990,000円

（11）海外の工業炉業界（団体）との交流

1）CECOF総会

令和7年9月12日（金）にイタリア ベルガモで開催されたCECOF総会に高橋事務局長が参加し、欧州からの参加メンバーと意見交換を行った。

2）IHEA総会

令和8年1月26日（月）～29日（木）に、米国フロリダで開催されたIHEA総会に高橋事務局長が参加し、米国からの参加メンバーと意見交換を行った。

2. 総会・理事会

(1) 総会

第37回通常総会は、令和7年5月21日（水）に大手町レベル2 1 東京會館で開催された。議題として、令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・収支予算、令和7年度正会員入会金、正会員、賛助会員会費の賦課徴収方法、協会役員の選任について審議が行われ、原案の通り承認された。

(2) 理事会

- 1) 第130回理事会は、書面決議により、(議題)「令和6年度事業報告及び決算について」以下の方法で開催された。令和7年4月24日（木）～5月7日（水）の期間に当該事項の議決に加わることができる理事全員による同意及び異議を述べることができる監事全員による異議がないことの確認が得られたため、当該決議事項につき、理事会決議が行われた。
- 2) 第131回理事会は、令和7年5月21日（水）に、大手町レベル2 1 東京會館において、第37回通常総会終了後に開催された。以下の議題について審議が行われた。

(議題)

① 副会長の選定について

新たに2名の副会長が選定された。

中林 康 ((株) 広築)

田辺 大二 ((株) タナベ)

② 新会委員の入会について

賛助会員として、トヨタ自動車株式会社の入会が承認された。

- 3) 第132回理事会は、令和7年9月5日（金）に機械振興會館で、対面式及びWeb併用のハイブリッド形式で開催された。以下の議題について審議が行われ、承認された。

(議題)

① 工業炉の安全に関する情報の連絡

② 新会員の入会について

賛助会員として、カグラベーパーテック株式会社の入会が承認された。

③ その他、連絡事項として、(公財) 谷川熱技術振興基金 粉生熱技術賞の推薦に関する報告があり、全員異議なく承認された。

- 4) 第133回理事会は、令和7年10月28日（火）に大手町レベル2 1 東京會館で開催された。以下の議題について審議が行われ、承認された。

(議題)

① 令和7年度上期事業報告

② 令和7年度上期収支決算報告

③ 安全関連情報の共有について

ステンレス鋼からの有害物質の発生について報告され、討議が行われた。

④ 報告事項（今後の予定等）

- 5) 第134回理事会は、令和8年3月13日（金）に機械振興會館にて開催された。以下の議題について審議が行われ、承認された。

(議題)

① 令和7年度事業報告

② 令和7年度収支決算報告

③ 令和8年度事業計画及び収支予算

④ 新会員の入会について

⑤ 令和8年度正会員入会金及び正会員・賛助会員会費の徴収方法

- ⑥ 令和8年度業務功労者表彰・技術功労者表彰について
- ⑦ 第38回通常総会（5月27日開催予定）について
- ⑧ 令和8年度役員について
- ⑨ 「素形材産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」改定について
- ⑩ その他（今後の予定等）